



絵：祝迫正豊先生（美術）

加治木だより

モラトリアム時代の教育

校長 黒木 浩一



米国の経済学者ジョン・K・ガルブレイス氏の著書「不確実性の時代」が邦訳されたのが一九七八年、精神科医 小此木茂吉氏が「モラトリアム時代の人間」を出したのも同じ七八年でした。

あれから三十年、人類が経験したことのないスピードで世界が激変する時代を私たちは迎えています。確實なことが急速に色々、不確実で先行き不透明な世界が眼前に広がっています。そこした状況で人々がモラトリアム化してしまうのも自然なりゆきかもしれません。

小此木氏はモラトリアム時代の青年心理を、「どんな



P.T.A会長 鎌田 一典

これからを生きる子供達への思い

去る五月十四日、本校の平成二十二年度P.T.A総会が開かれましたが、保護者の皆様方には

例年に遙かに多くの方々にご出

会をいただき、本校の保護者の皆様方の教育に関する意識の高さを感じているところであります。また先生方のご尽力のおかげで、今年の大学受験では、国公立大学だけでも二百名を超える合格者を輩出しています。これもひとえに先生方が熱心に進路指導対策を講じていただき、また土曜日の特別指導により、生徒達の学力向上に力を尽くしていただいた成果であると思います。先生方に心から感謝申し上げますとともに、会員の皆様方の進路指導に関するご理解ご協力にも深く感謝申し上げます。

第22号
2010.7.20
加治木高等学校
P.T.A発行

〒899-5214
鹿児島県姶良市加治木町
仮屋町211番地

校長・P.T.A会長あいさつ P.1
職員紹介 P.2~5
各部及び生徒会より P.6~7
部活動大会入賞記録 P.8
部活動大会入賞記録 P.8

社会的面でも、当事者意識がなかつたり、当事者になることを嫌い、それぞれの場所で、できるだけお客様の存在している事を望む心理傾向」と抽象しました。自分のことを「私って……な人間なんですね」とか、「私的には」とばかりする表現、「ラーメンをお持ちました」ではなく「ラーメンになります」という言い方など、例は尽きません。

学校現場もこの波と無縁ではありません。かつて小此木氏がモラトリアム世代と評した若者もすでに五〇歳を超えていました。今の生徒たちはさしすめモラトリアム第二世代ということになりましょう、教える側も教わる側もモラトリアム世代、そして保護者も、それが今の中学生のかも知れません。理不尽な自己主張が消えたかわりに、徹底的に勉強したり読書しまくる生徒も影を潜めました。

アイデンティティの拙戦、それに続く生の空洞化。これがモラトリアム化がもたらす弊害です。その弊を

ところ、近年の日本社会を見ていると、物質的には過ぎる程恵まれ、インターネットに代表される情報通信技術の発達によって、経済や文化をはじめあらゆるもののがグローバル化され国境を越えて行き交うようになりました。それ故誰もがその情報の利便性に与り、誰もいろいろな夢を育む可能性が約束されているようでもあります。また情報を通じて人と人が繋がっているかのようでもあります。しかし冷静に現実を見据える時、果たしてそうでしょうか。少年高齢化、これからを生きる若者への負担は重く、

んな圧力にも屈せず、強靭かつ柔軟な精神力をもち、大局的な判断ができる、やはり全人的な教育が求められるのではないかと思います。その意味において、本校の創立八十周年を記念して建立された「若人の像」の下に刻まれた「清潔潔利、体を鍛え、知徳を磨き、均衡のとれた人間形成を図り、志を立てて夢を持て。資本剛毅、堅忍不拔、気力と巾のある人間になれ」の碑文は、まさしく的を得た全人教育の心を具現し、生徒達への無言の激励となつてゐるのではないかでしょう。

先に述べましたP.T.A総会の場で「高校生は親が手をかけられる最後の時だから、できるだけ手をかけあげてください」と言う生徒指導主任の古野先生の言葉がありましたが、言われてみるとなるほどそのとおりかなと思います。私は保護者も子供達と真剣に向き合ひ、その思いをしっかり受け止め、次代を担うにふさわしい人間育成のため、今しができな子育てに専心してゆきたいものです。

一学期を振り返つて

生徒指導部 古野正博

以前、次のような文に出会つたことがある。

「誇り」とは、自分の内面にある規範に照らし合わせて自らの生活や行動を考えたとき、自然と内側から湧き上がつくるものであり、「名譽」とは社会や他人からの評価によつて与えられるものである。

これを読んで、加治木高校での生活について書かれた生徒の作文を思い出した。『加治木高校での生活は勉強ばかりで大変です。でも、知り合いや親戚に『どうこの高校?』と聞かれて、『加治木高校です』と答えるとき、すごく誇らしく思います。おそらく同じように感じる生徒諸君は多くいると思う。そして先ほどの考え方に基づけば、この場合は『誇り』ではなく『名譽』というべきであろう。もちろん努力して受験勉強をし、見事合格を勝ち取つたことは素晴らしいことであるし、自信を持つていい。ただ、『加治木高校生である』ということだけに寄りかかっていいやしないか、今一度考えてみてほしいと思うのである。

今年の入学式で校長は新入生に対し「稚心を去れ」という話をされた。稚心とは様々な意味を含んでいるだろうが、そのひとつとして、「わかっているのに見えない心」と私は考えたい。人は誰しもいやなこと、きついことはや

りたくないし、易き方へ流れるものである。しかしそれをわかつた上できちんとやり遂げるのが大人であり、これくらい、という心に負けないのが稚心を去る、ということだと思う。

このことは加治木高校生としての『誇り』に通じるものではないだろうか。

一学期を終えるあたり、静かに自分の生活を振り返つてほしい。「これくらい『わかつて』いるけど」と自分の心に負けてしまつたことはないだろうか。

日頃先生たちから言われていること、注意されていることを思い出し、これが自分の生活に生かしていってほしい。

「あなたは加治木高校生としての誇りを持っていますか?」

創立記念式典

「一心不乱」

進路指導部 田中和幸

様々な難念を捨て去り、目前のものに集中している時、人は最も美しくなります。

スポーツでも芸術でも同じことがいえます。表題の「一心不乱」は、あるテレビ番組で、日本を代表する建築家の安藤忠雄さんが、「座右の銘」として即

座に答えたものです。極めて單純で説得力のある言葉だと思います。昨年三年担任をしていたクラスに一年間掲げました。何でもそうですが我々は、目の前のことに率直に全力を傾けていくことはなかなかできません。いろいろな不安感が邪魔をし、歩を前へ進めることをためらってしまいます。実力を發揮できない生徒たちと相談をしていて感じるものいつもこの点になります。うまくいかなかつた過去のことには、後悔が中心になってしまいます。また逆に遠い未来の夢だけを語るのもその特徴といえます。いずれにしても目の前にことに向き合おうとしません。「今」そのものに向かわないとぎり前進はありません。限られた時間の中で覚悟を決めていくことはなかなか困難ですが、それでも工夫はできるはずです。その例をいくつか挙げてみま

三 仲間と共に

当然のことですが、人は一人では生きていけません。自分探しも結局一人ではできません。いろいろな人のアドバイスや協力があつて初めてきっかけが見つかります。話し合うことはとても大切だと思います。

もうすぐ夏休みを迎えます。落ち者にて将来を考える良い時期です。あせることなり、大切な自分のるべき姿をしっかりと見極めてほしいと思います。そして一心不乱になれる自分を創り出してください。

一 「今」の私に向き合う。

新しい時代になつたと言われて久しいですが、確かに価値観が大きく変わってきました。確実なもの、安定したものを探し出すことはとても難しくなつてきました。また、時代は今後も大きく変化していくます。こんな時代にどのような進路を選び取るのかはそう簡単にできることがありません。確かなものは「今」の自分の興味だけです。そこにしつかり



クラスマッチ

部活動大会参加 及び入賞記録

(10.7.9現在)

体育部門

始良・伊佐地区春季大会

▽ 水泳	400m 100m 50m 100m 50m 100m 50m	バタフライ男 小村2位 背泳ぎ男 小村3位
m m 自由	走幅跳 宮田 1位 高跳 1位	男子団体 3位 女子団体 3位
男	100m 400m 800m 今藤・室屋・宮田・美座	丸田 2位
北園	50m 100m 3位 喜田 3位	竹下 優勝
2位	100m 3位	個人 100kg級

県内大会

N H K 旗
1回戦

▽ 剣道	男子団体 3位	50m 背泳ぎ男 小村2位
▽ 柔道	男子団体 3位	50m 背泳ぎ男 小村3位
▽ 新体操	優良賞	小村3位
▽ ハンドボール	男子第4位 女子第4位	個人 73kg級
▽ 野球	優勝	丸田 2位

▽ バレーボール	男子第4位 女子第4位	個人 100kg級
▽ ハンドボール	男子第4位 女子第4位	竹下 優勝
▽ 野球	優勝	個人 100kg級
▽ バレーボール	男子第4位 女子第4位	竹下 優勝
▽ ハンドボール	男子第4位 女子第4位	個人 100kg級

▽ バドミントン	男子団体 A 優勝、団体 B 第3位	弓道
▽ バドミントン	女子団体 優勝	男子団体 第3位 女子団体 優勝
▽ バドミントン	男子団体 優勝	男子個人 長谷場1位
▽ バドミントン	女子団体 優勝	女子団体 優勝
▽ バドミントン	男子団体 第3位 女子団体 準優勝	男子団体 第3位 女子団体 準優勝

▽ バドミントン	男子団体 第3位 女子団体 準優勝	弓道
▽ バドミントン	男子団体 第3位 女子団体 準優勝	男子団体 第3位 女子団体 準優勝
▽ バドミントン	男子団体 第3位 女子団体 準優勝	男子団体 第3位 女子団体 準優勝
▽ バドミントン	男子団体 第3位 女子団体 準優勝	男子団体 第3位 女子団体 準優勝
▽ バドミントン	男子団体 第3位 女子団体 準優勝	男子団体 第3位 女子団体 準優勝



九州・南九州大会壮行会

▽ バドミントン	男子団体 第3位 女子団体 準優勝	弓道
▽ バドミントン	男子団体 第3位 女子団体 準優勝	男子団体 第3位 女子団体 準優勝
▽ バドミントン	男子団体 第3位 女子団体 準優勝	男子団体 第3位 女子団体 準優勝
▽ バドミントン	男子団体 第3位 女子団体 準優勝	男子団体 第3位 女子団体 準優勝
▽ バドミントン	男子団体 第3位 女子団体 準優勝	男子団体 第3位 女子団体 準優勝

▽ バドミントン	男子団体 第3位 女子団体 準優勝	弓道
▽ バドミントン	男子団体 第3位 女子団体 準優勝	男子団体 第3位 女子団体 準優勝
▽ バドミントン	男子団体 第3位 女子団体 準優勝	男子団体 第3位 女子団体 準優勝
▽ バドミントン	男子団体 第3位 女子団体 準優勝	男子団体 第3位 女子団体 準優勝
▽ バドミントン	男子団体 第3位 女子団体 準優勝	男子団体 第3位 女子団体 準優勝



吹奏楽部定期演奏会

▽ バレーボール	全九州県予選
▽ バドミントン	男子2回戦 女子ベスト16
▽ 柔道	男子2回戦 女子1回戦
▽ 陸上	高校総体 松山5位
▽ 水泳	男子1600mR (牧野・中野・豊・福留) 7位

▽ 空手道	九州・全国大会出場
▽ 陸上	南九州大会出場
▽ 剣道	女子走高跳 松山
▽ 卓球	高校総体 男子ベスト16
▽ 剣道	女子ベスト16

▽ 空手道	九州・全国大会出場
▽ 陸上	南九州大会出場
▽ 剣道	女子走高跳 松山
▽ 卓球	高校総体 男子ベスト16
▽ 剣道	女子ベスト16

▽ 空手道	九州・全国大会出場
▽ 陸上	南九州大会出場
▽ 剣道	女子走高跳 松山
▽ 卓球	高校総体 男子ベスト16
▽ 剣道	女子ベスト16

▽ 空手道	九州・全国大会出場
▽ 陸上	南九州大会出場
▽ 剣道	女子走高跳 松山
▽ 卓球	高校総体 男子ベスト16
▽ 剣道	女子ベスト16

▽ 空手道	九州・全国大会出場
▽ 陸上	南九州大会出場
▽ 剣道	女子走高跳 松山
▽ 卓球	高校総体 男子ベスト16
▽ 剣道	女子ベスト16

▽ 空手道	九州・全国大会出場
▽ 陸上	南九州大会出場
▽ 剣道	女子走高跳 松山
▽ 卓球	高校総体 男子ベスト16
▽ 剣道	女子ベスト16

▽ 空手道	九州・全国大会出場
▽ 陸上	南九州大会出場
▽ 剣道	女子走高跳 松山
▽ 卓球	高校総体 男子ベスト16
▽ 剣道	女子ベスト16

▽ 空手道	九州・全国大会出場
▽ 陸上	南九州大会出場
▽ 剣道	女子走高跳 松山
▽ 卓球	高校総体 男子ベスト16
▽ 剑道	女子ベスト16

▽ 空手道	九州・全国大会出場
▽ 陸上	南九州大会出場
▽ 剑道	女子走高跳 松山
▽ 卓球	高校総体 男子ベスト16
▽ 剑道	女子ベスト16

▽ 空手道	九州・全国大会出場
▽ 陸上	南九州大会出場
▽ 剑道	女子走高跳 松山
▽ 卓球	高校総体 男子ベスト16
▽ 剑道	女子ベスト16

▽ 空手道	九州・全国大会出場
▽ 陸上	南九州大会出場
▽ 剑道	女子走高跳 松山
▽ 卓球	高校総体 男子ベスト16
▽ 剑道	女子ベスト16

▽ 空手道	九州・全国大会出場
▽ 陸上	南九州大会出場
▽ 剑道	女子走高跳 松山
▽ 卓球	高校総体 男子ベスト16
▽ 剑道	女子ベスト16

▽ 空手道	九州・全国大会出場
▽ 陸上	南九州大会出場
▽ 剑道	女子走高跳 松山
▽ 卓球	高校総体 男子ベスト16
▽ 剑道	女子ベスト16

▽ 空手道	九州・全国大会出場
▽ 陸上	南九州大会出場
▽ 剑道	女子走高跳 松山
▽ 卓球	高校総体 男子ベスト16
▽ 剑道	女子ベスト16

▽ 空手道	九州・全国大会出場
▽ 陸上	南九州大会出場
▽ 剑道	女子走高跳 松山
▽ 卓球	高校総体 男子ベスト16
▽ 剑道	女子ベスト16

▽ 空手道	九州・全国大会出場
▽ 陸上	南九州大会出場
▽ 剑道	女子走高跳 松山
▽ 卓球	高校総体 男子ベスト16
▽ 剑道	女子ベスト16

▽ 空手道	九州・全国大会出場
▽ 陸上	南九州大会出場
▽ 剑道	女子走高跳 松山
▽ 卓球	高校総体 男子ベスト16
▽ 剑道	女子ベスト16

▽ 空手道	九州・全国大会出場

<tbl_r cells